

令和 6 年

加茂市教育委員会12月定例会会議録

令和 6 年12月 2 日 開会

令和 6 年12月 2 日 閉会

加茂市教育委員会

令和 6 年加茂市教育委員会12月定例会会議録

令和 6 年12月 2 日、加茂市役所 5 階第 1 委員会室において、令和 6 年加茂市教育委員会12月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5 名）

教育長 山川雅巳君 1 番 乙川智子君 2 番 田邊俊樹君
3 番 藤田和子君 4 番 太田正純君

3 欠席委員（0 名）

4 説明のため出席した者（10名）

庶務課長 宮澤康夫君
社会教育課長民俗資料館長兼庶務課参事 草野智文君
スポーツ振興課長 糸山太君
社会教育課参事 伊藤秀和君
庶務課課長補佐庶務係長兼小中学校統合準備室長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 茂野幸栄君
社会教育課課長補佐社会教育係長 小柳貴之君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
スポーツ振興課課長補佐スポーツ振興係長 遠山一貴君
学校教育課学事係長 指田修一君

5 傍聴者（0 名）

6 会議の概要

午後 1 時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長（山川雅巳君） 令和 6 年加茂市教育委員会12月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長（山川雅巳君） 1番 乙川智子君を指名する。

〔会期の決定〕

○教育長（山川雅巳君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

○社会教育課長民俗資料館長兼庶務課参事（草野智文君） 「第56回市展及び第29回公民館作品展について」を報告する。

令和6年11月2日(土)から11月6日(水)の間、加茂市市民体育館にて「第56回市展」を開催した。今年度の作品は公募117点 ジュニア部門263点 その他（無鑑査等）58点であった。入場者数は2,483人、11月5日(火)には、若宮中学校1年生及びわかみや学級の計32人の生徒が鑑賞に訪れた。

令和6年11月16日(土)から11月18日(月)には、同会場にて「第29回公民館作品展」を開催した。参加団体数は、定期利用団体及び公民館（分館）講座、合わせて25団体であった。作品数は775点、入場者数は681人であった。

○学校教育課学事係長（指田修一君） 「加茂市児童クラブ運営業務委託に係る公募型プロポーザルの審査結果について」を報告する。

令和6年10月3日(木)に公告した「加茂市児童クラブ運営委託業務」に係る公募型プロポーザルについては、複数の応募があった。令和6年11月29日(金)には、副市長、教育長、政策推進課長、庶務課長、学校教育課長、財政課課長補佐で構成される「受託候補者選定委員会」を開催し、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を受託候補者の第1順位として選定した。令和7年度から令和9年度までの3年間にわたる委託業務に係る見積額は、総額174,440,000円となっている。この複数年度にわたる予算措置を確保するため、令和6年12月開催予定の加茂市議会において、債務負担行為として180,000,000円の設定を上程する予定である。今後のスケジュールとしては、令和7年12月20日(金)19時より、加茂文化会館にて保護者説明会を開催し、令和7年2月上旬に契約締結、その後、準備期間を経て、令和7年4月1日(火)より委託業務を開始する予定である。

○委員（太田正純君） 令和7年度以降の保護者負担はいくらになるのか。これまでの市直営と比べ、運営費にどの程度差異が生じるか。

○学校教育課学事係長（指田修一君） 保護者負担は月額6,000円、夏休みの8月のみ月額8,000円に設定している。全体の運営費は、市直営では年額約4,700,000円、委託すれば年額約6,000,000円となる。約1,300,000円オーバーした分を保護者負担で補填できる見込みである。

○委員（藤田和子君） 委託先業者のスタッフの質の確保について説明を求める。

○学校教育課学事係長（指田修一君） シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社では、各種研修制度が整備されており、入社前から個人情報の取扱いや接遇に関する研修を実施しているとのことである。委託業務開始後も、オンライン等

を活用した定期的な研修を実施するほか、地区マネージャーがこまめに巡回し、指導を行うことで、スタッフの資質向上およびサービスの質の維持・向上に努めていくとのことである。

○委員（藤田和子君） 発達障害の子どもが増えているため、柔軟に支援できるスタッフの確保に努めて欲しい。

○委員（乙川智子君） 資料によれば、選定委員会におけるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は100点満点中、64点であったが、それが高得点だと言えるのか。

○学校教育課学事係長（指田修一君） 他の応募者よりも高得点であり、委託先としては問題がない範囲であると言える。

○委員（乙川智子君） シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が高得点であった項目があった一方で、低得点であった項目もあったかもしれない。教育委員会とシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が一体となってレベルアップして欲しい。

児童クラブスタッフの雇用についても全てシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が担うのか。

○庶務課長（宮澤康夫君） 受託候補者の第1順位として選定したという段階であり、今後、より良いサービスを提供できるよう教育委員会とシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が協議を重ね、レベルアップを図っていききたい。

○教育長（山川雅巳君） 委託開始後は、定期的に業務報告を提出していただき、改善を求める点があれば、適時要望していく。

○学校教育課学事係長（指田修一君） 現在、加茂市の会計年度任用職員として勤務しているスタッフは、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社の社員として引き続き市内の児童クラブスタッフとして勤務してもらうことで調整している。

○委員（田邊俊樹君） シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は、児童クラブ運営においてどの程度の実績があるのか。

○学校教育課学事係長（指田修一君） 全国199の自治体で2,445ヶ所の児童クラブを担っている。新潟県内でも新潟市、糸魚川市、上越市、佐渡市で78か所の児童クラブを担っており、大手の企業と言える。

○委員（太田正純君） 学校給食の分野にも積極的に参入している。

○教育長（山川雅巳君） 「令和6年度加茂市教育委員会指定研究発表会について」を報告する。

令和6年11月15日(金)に加茂市教育委員会指定研究発表会を開催した。指定校は、葵中学校区の葵中学校、下条小学校、石川小学校とし、「自己調整学習」を共通テーマにこれまでの各校における様々な取り組みと成果を発表した。本年度は、桃山学院大学人間教育学部の木村明憲准教授を招き、「主体的な学びを実現する自己調整学習の実際」というテーマで講演もいただきながら研究を進めてきた。子どもが自ら学んでいくための力を身につけるために、「見通す」「実行する」「振り返る」授業の展開を

通じ、学びのサイクルを循環させていくことが重要とされる。今回の研究成果を全校に浸透させていきたい。

- 委員（田邊俊樹君） 桃山学院大学の木村准教授を招いた経緯について伺う。
- 教育長（山川雅巳君） 木村准教授は「自己調整学習」に精通されており、その重要性の普及に尽力されている。今回の実現は、前石川小学校の校長が木村准教授と親交があったことによるもの。
- 委員（太田正純君） 「自己調整学習」というのは、木村准教授が提唱されているものなのか。
- 教育長（山川雅巳君） 「自己調整学習」は、学習指導要領に直接的な言葉として明記されているわけではないが、その理念や構成要素は、特に近年の改訂で非常に重要な教育目標の一部として位置づけられている。
- 委員（乙川智子君） 子どもたちがPDCAサイクルを回していくことは、例えば授業の中で、3ヶ月後の自分のあるべき姿を想像し、その姿に到達するために何をすべきかを考えて実践し、振り返りを通して足りなかった点を整理して次のサイクルへとつなげていく、といった過程を身につけることである。このような力を育むことにより、生活全体も良い方向へ向かうことが期待できる。興味深い研究であったと思う。
- 教育長（山川雅巳君） 教員は、1つの授業にとどまらず、全教科、さらには学校経営全体の視点から捉えることが重要である。今回の研究成果を、今後の教育活動に生かしていきたいと考えている。
- 庶務課長（宮澤康夫君） 「11月教育行政会議について」を報告する。

庶務課所管分の「給食調理場再編事業」では、11月20日(水)に学校給食に詳しい企業3社による勉強会を開催したことを共有した。市からは、市長、副市長、教育長、政策推進課長、庶務課長等が出席し、全国における学校給食の現状、課題、最新の給食センターを学ぶことができた。加茂市における学校給食のあり方を考えるうえで良いきっかけとなったと思う。

学校教育課所管分の「放課後児童クラブ運営事業」では、12月10日(火)、加茂市議会にプロポーザルの結果等を報告、12月20日(金)には保護者説明会を開催する予定であることを共有した。

社会教育課所管分の「旧生田屋の調査および出口戦略検討」では、年度内に入札を実施することを共有した。

スポーツ振興課所管分の「スポーツまちづくり事業」では、来年度の事業展開について市長レベルで検討中であることを共有した。
- 庶務課長（宮澤康夫君） （その他の報告として、）「令和6年加茂市議会12月定例会における上程議案について」を報告する。

令和6年12月5日(木)から令和6年加茂市議会12月定例会が開催される予定である。教育委員会関連の上程議案は、補正予算として、屋内ゲートボール場の下水道接続工事費に1,300,000円の増額補正、児童クラブ運営業務委託費18,000,00

0円は債務負担行為の設定、タブレット端末用学習ドリル教材使用料17,400,000円は債務負担行為の設定を予定している。

〔次期定例教育委員会期日の決定〕

○庶務課長（宮澤康夫君） （別紙 行事予定により）説明。

－異議なし－

○教育長（山川雅巳君） 教育委員会1月定例会は1月10日(金)午後1時30分から開催することに決定する。

〔その他〕

○教育長（山川雅巳君） 全体を通して何かありますか。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅巳君） 令和6年加茂市教育委員会12月定例会の閉会を宣言する。

午後2時50分 閉会

会議録作成者

庶務課課長補佐兼

小中学校統合準備室長 長澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅巳

加茂市教育委員会委員

山川 雅子